

伊豆東部火山群

○概況（平成 17 年 8 月）

8 月 29 日に地震が一時的に増加しましたが、その後は静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

8 月 29 日 04 時～06 時にかけて、地震が一時的に増加しました。これらは全て規模の小さい地震で、震源は伊東市街の南西側約 1 km、深さ海面下 1～5 km でした。最大規模の地震は M 2.9(暫定)[※]で、伊東市大原などで震度 1 を観測しました。その後、地震活動は落ち着いた状態に戻っています（図 1）。

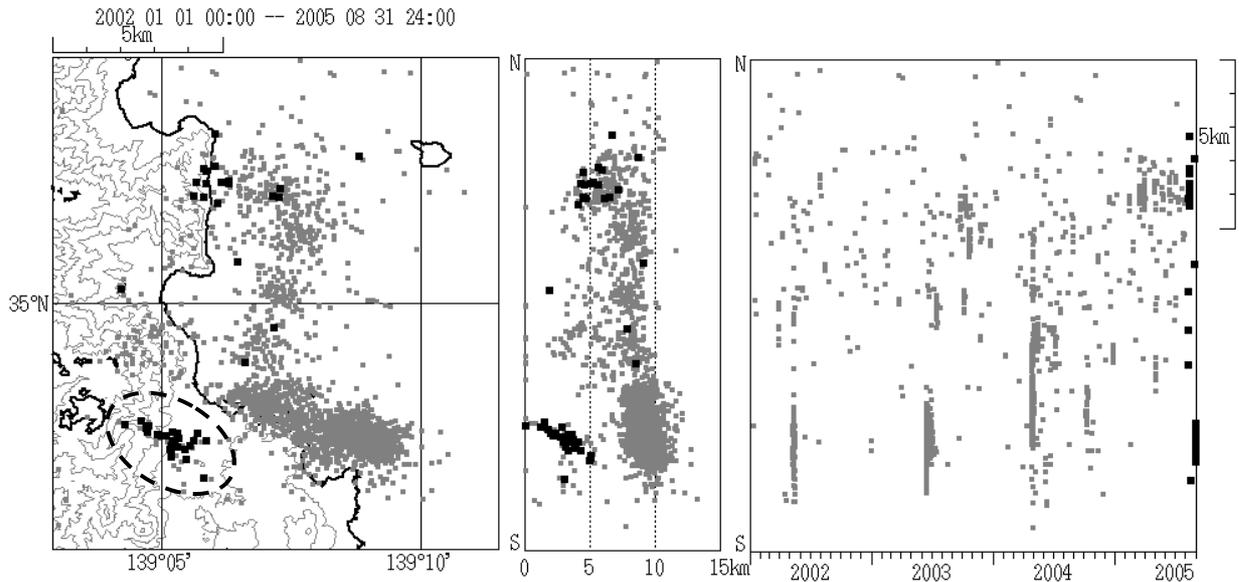
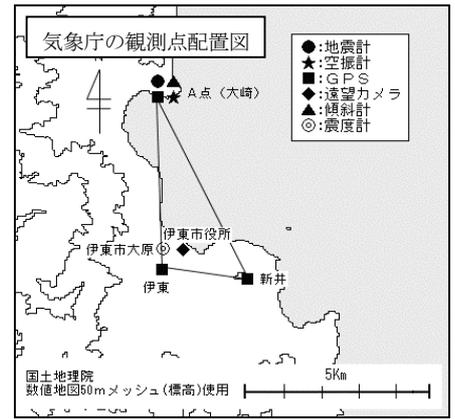


図 1 伊豆東部火山群 震源分布図

左：震央分布図 中央：南北断面図 右：時空間分布図
 図中の円は 8 月 29 日の地震活動の震源域を示す。

■ 2002 年 1 月～2005 年 7 月
 ■ 2005 年 8 月 1 日～31 日

※この資料は東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び気象庁のデータをもとに作成している

○噴煙の状況

伊東市役所に設置している遠望カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

○地殻変動の状況

GPS 連続観測及び傾斜観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした（図 2）。また、29 日の地震活動に対応する変化もありませんでした。

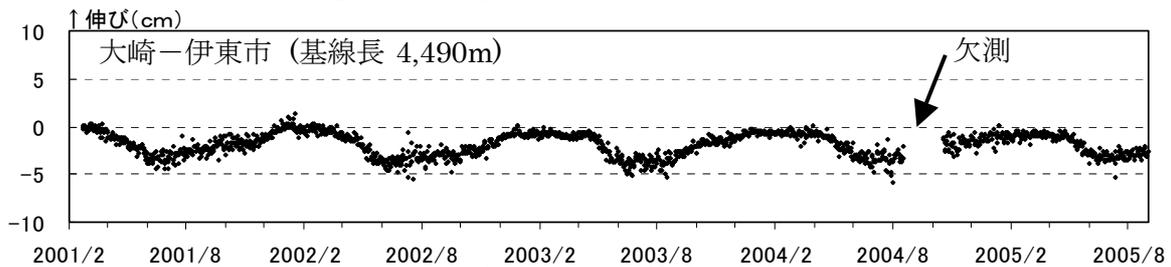


図 2 伊豆東部火山群 GPS 連続観測による基線長変化（2001 年 2 月～2005 年 8 月）

その他の基線でも火山活動によるとみられる変化は観測されませんでした。